

VOL.43

あいしん景況レポート

Aishin Business forecast REPORT

(平成 29 年 1 月～3 月期)



あなたといっしょ、いい未来
会津信用金庫

【目 次】

●概 況	1
●業種別業況	
・製造業	2
・卸売業	3
・小売業	4
・サービス業	5
・建設業	6
●地域別景況感	7
●特別調査	
・人手不足下における中小企業の人材活用策について	8

【調査要領】

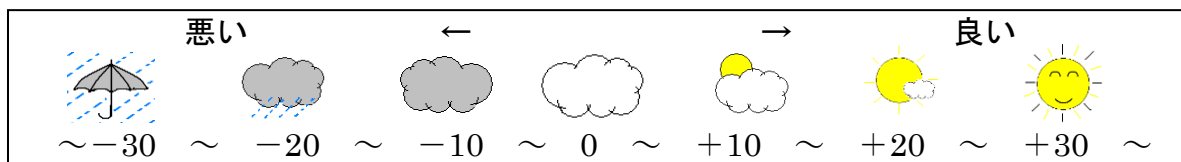
1. 調査時期 平成29年3月
2. 調査対象 当金庫取引先企業
3. 調査内容 平成29年 1月 ～ 3月期の実績
平成29年 4月 ～ 6月期の予測
4. 調査方法 当金庫取引先へのアンケート調査
5. 調査対象企業数 (回答率 85.7%)

	企業数	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
対象企業数	286	51	28	79	58	63	7
有効回答数	245	44	23	66	49	57	6

※ 不動産業については、対象企業数が少ないため、総合分析には含めていますが、業種別分析は実施しておりません。

- ・D I 値とは、「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合を差し引いて算出した数値です。
- ・「良い」・「悪い」には「やや良い」・「やや悪い」と回答されたものを含めて集計しています。
- ・D I 値がプラス値の場合、良い（増加、上昇、楽）となり、マイナス値の場合、悪い（減少、下降、苦しい）と判断します。（例：仕入価格→プラス値＝価格上昇、マイナス値＝価格下降）

【業況判断天気図】 ※天気図については景況指数等を総合的に判断して作成しています。



【概況】

・前期より大幅に悪化

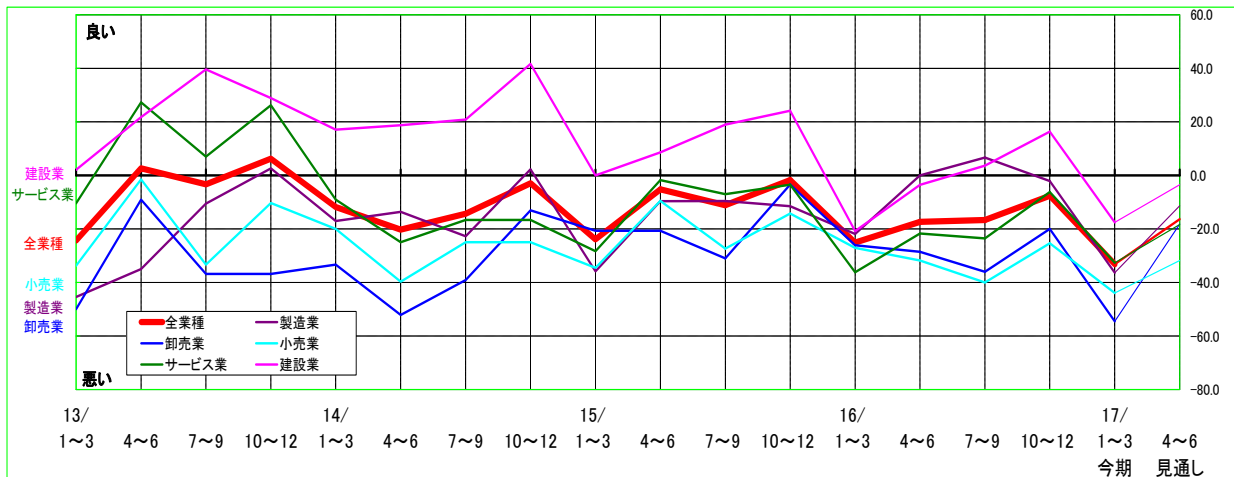
業況判断

業種	2016年 10~12月 (前期)	2017年 1~3月 (今期)	4~6月 (見通し)
全業種			
製造業			
卸売業			
小売業			
サービス業			
建設業			

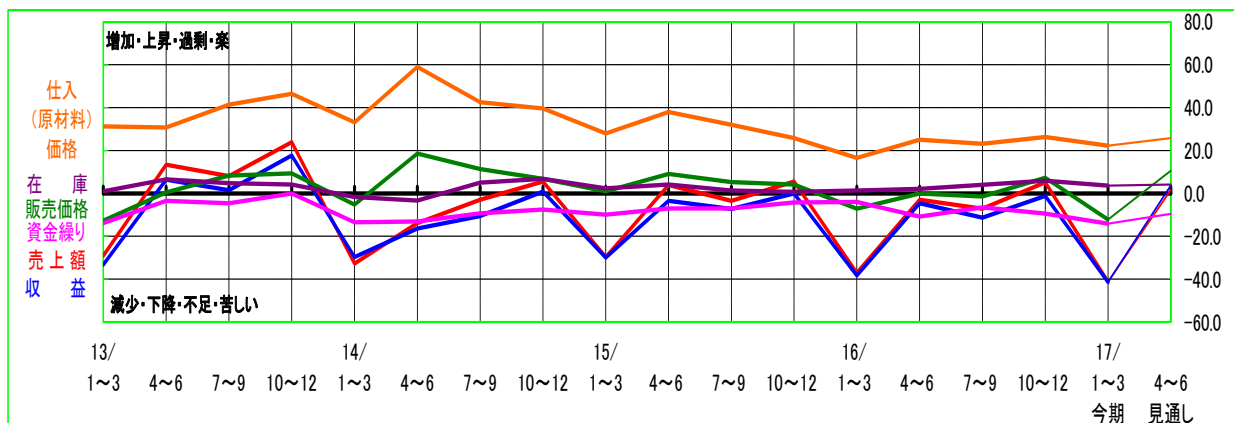
会津地区全業種の2017年1~3月期の業況は、「良い」と回答した企業が11.9ポイント、「悪い」と回答した企業は45.1ポイント、業況DI（「良い」－「悪い」）は▲33.2となり、前期と比較して25.6ポイントの悪化となりました。

業種別では、全業種で悪化、特に「建設業」はマイナス圏へ転落となりました。

来期（4~6月期）は、全体的には▲11.4と今期より改善の見通し、業種別でも全業種で改善を見込んでいます。



売上・収益等の動き



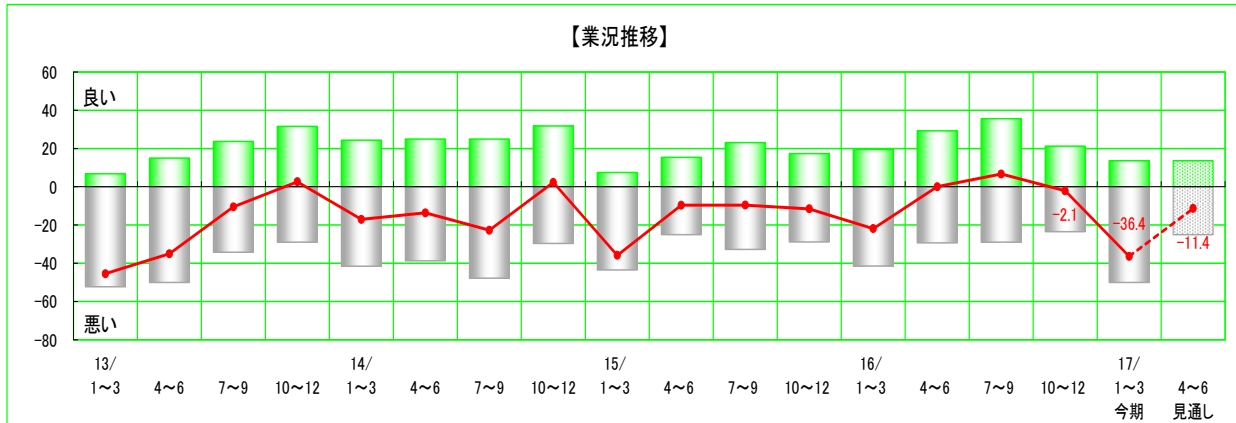
「売上額」、「収益」は前期より減少したとする企業が増加したことから、DI値が悪化、景況感を悪化させる要因となっています。

来期（4~6月期）は「売上額」、「収益」DIとも今期より一転して改善を見込んでいることから、景況感も改善する見通しとなっております。

【製造業】

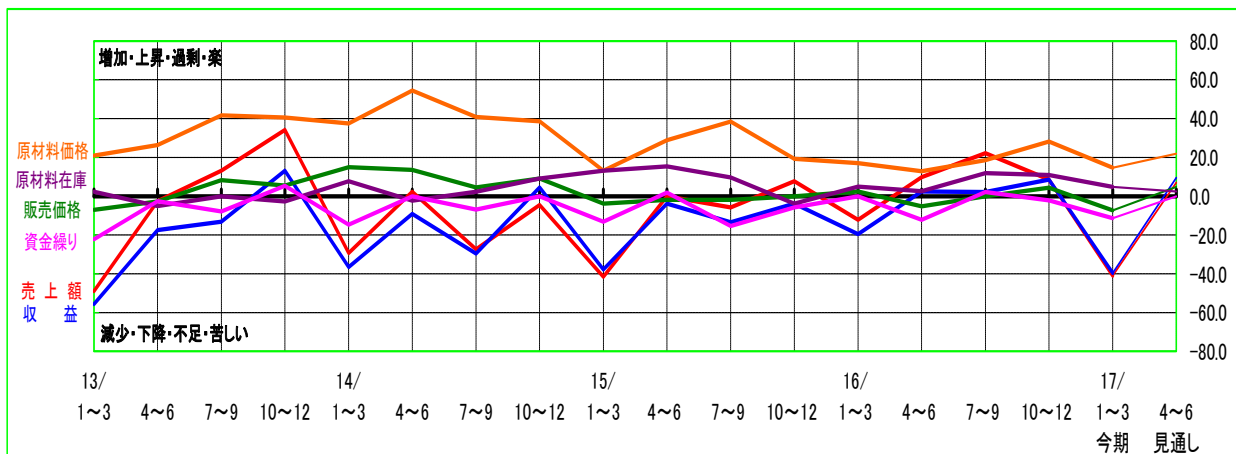
・マイナス幅拡大

業況判断



今期の業況判断は、「良い」と回答した企業が13.6ポイント、「悪い」と回答した企業は50.0ポイント、業況DI（「良い」－「悪い」）は▲36.4と、前期（2016年10～12月期）に比べて34.3ポイントの悪化となり、マイナス幅が大きく拡大しました。
 来期（4～6月期）の予測DI値は▲11.4と、今期より改善の見通しとなっております。

売上・収益・価格等の状況



「売上額」DIは▲40.9、「収益」DIは▲39.5と前期（2016年10～12月期）のプラス値からの大幅な下落となり、景況感を大きく悪化させています。

来期（4～6月期）は「売上額」、「収益」DIとも今期より改善、再びプラス圏へ転じることから、景況感の改善見込みの要因となっております。

経営上の問題点・重点施策

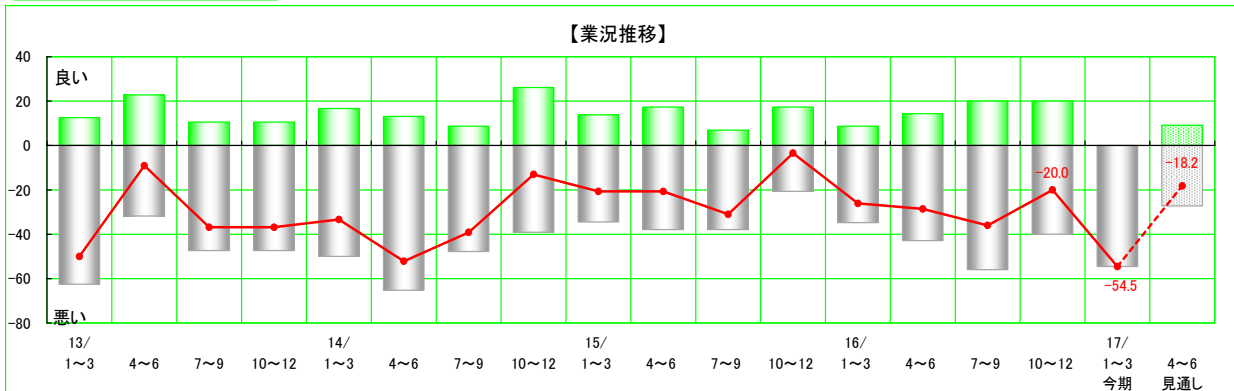
経営上の問題点（回答は上位5位）（%）		
項目	前期	今期
1 売上の停滞・減少	51.6	56.8
2 原材料高	19.2	22.7
3 利幅の縮小	23.4	20.4
4 人手不足	17.0	18.2
5 工場・機械の狭小・老朽化	19.2	13.6

当面の重点施策（回答は上位5位）（%）		
項目	前期	今期
1 販路を広げる	57.4	65.9
2 経費を節減する	46.8	43.2
3 新製品・技術を開発する	31.9	34.1
4 人材を確保する	21.3	27.3
5 情報力を強化する	17.0	25.0

【卸売業】

・景況感大幅悪化

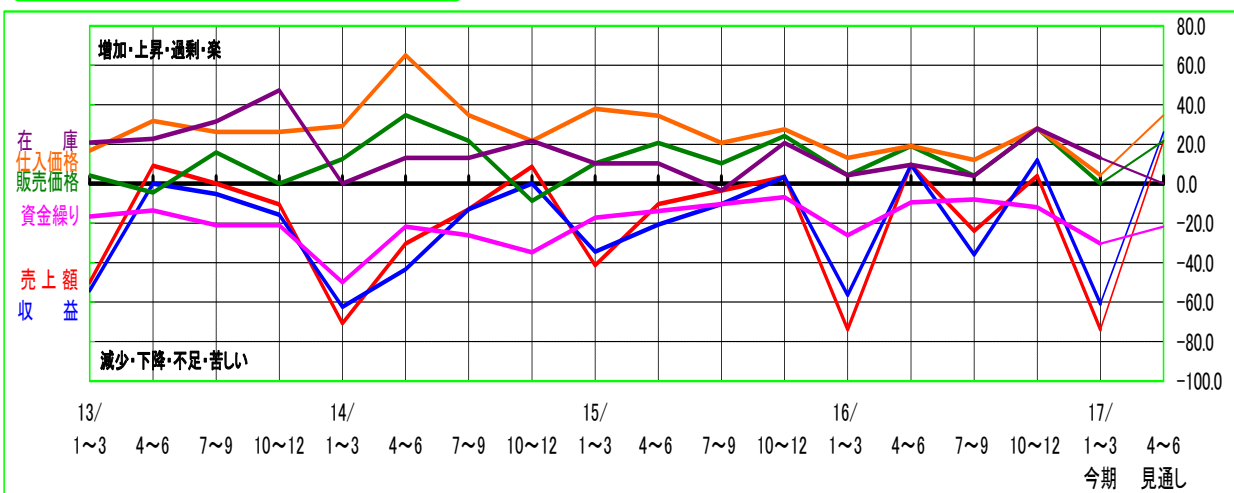
業況判断



今期の業況判断は、「良い」と回答した企業は1社もなく、一方で「悪い」と回答した企業は54.5ポイント、業況D I（「良い」－「悪い」）は▲54.5と、前期（2016年10～12月期）から、34.5ポイントの大幅な悪化となっています。

来期（4～6月期）の予測D I値は▲18.2と今期より大きく改善する見通しとなっています。

売上・収益・価格等の状況



前期（2016年10～12月期）より「売上額」D I値は77.9ポイント、「収益」D I値も72.9ポイントの大幅な悪化、景況感の悪化させた要因となっています。

来期（4～6月期）は「売上額」、「収益」とも今期より大幅な改善を見込んでいます。

経営上の問題点・重点施策

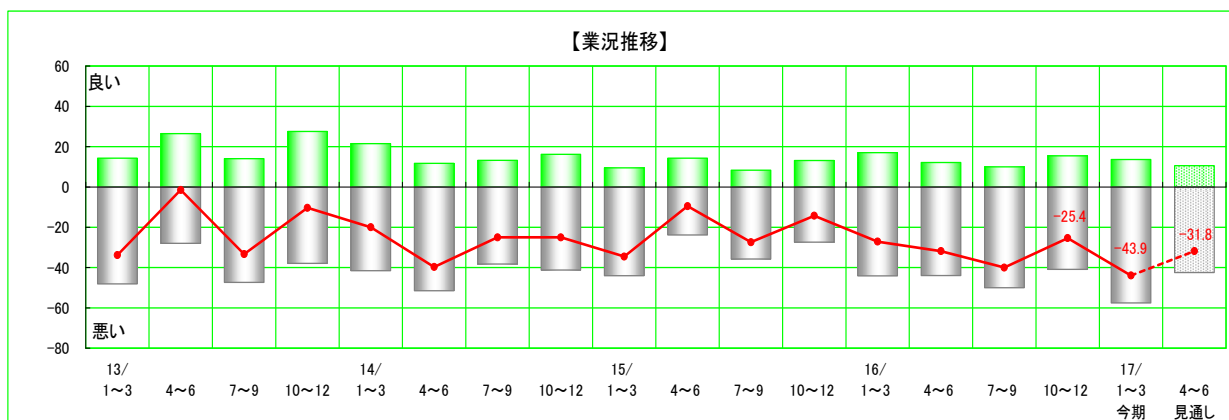
経営上の問題点（回答は上位5位）（%）			
	項目	前期	今期
1	売上の停滞・減少	56.0	69.6
2	小口注文・多頻度配送の増加	24.0	30.4
3	利幅の減少	28.0	26.1
4	流通経路の変化による競争の激化	32.0	21.7
	同業者間の競争の激化	28.0	
	取引先の減少	24.0	

当面の重点施策（回答は上位5位）（%）			
	項目	前期	今期
1	販路を広げる	60.0	60.9
2	経費を節減する	48.0	56.5
3	人材を確保する	20.0	43.5
4	情報力を強化する	48.0	30.4
5	品揃えを充実する	16.0	26.1

【小売業】

・依然低調で推移

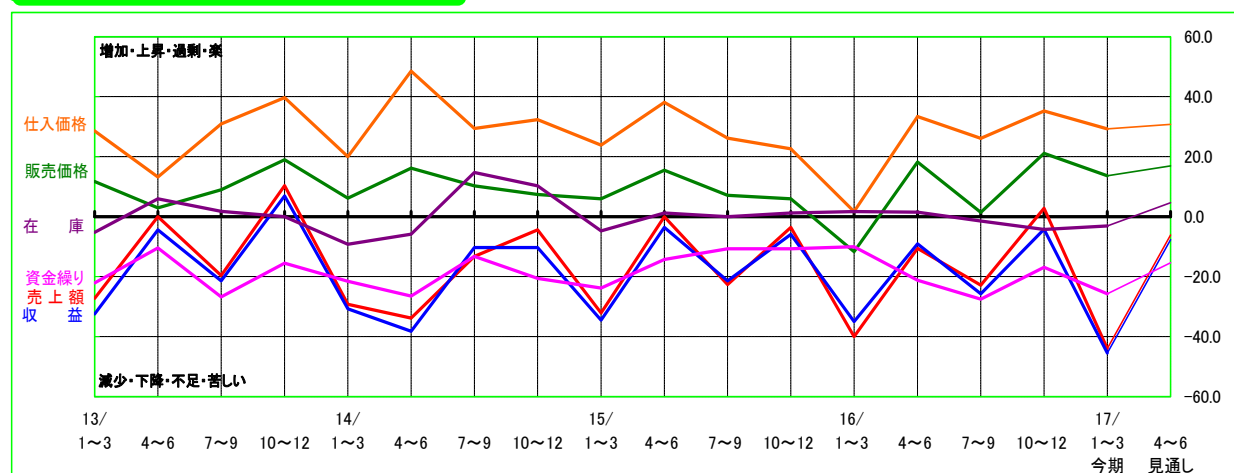
業況判断



今期の業況判断は、「良い」と回答した企業が13.6ポイント、「悪い」と回答した企業は57.5ポイント、業況DI（「良い」－「悪い」）は▲43.9と、前期（2016年10～12月期）から18.5ポイントの悪化となりました。

来期（4～6月期）の予測は、▲31.8と今期より改善の見通しとなっています。

売上・収益・価格等の状況



前期（2016年10～12月期）と比較して「売上額」、「収益」DIとも大きく悪化し、景況感が悪化した要因となっています。

来期（4～6月期）は一転して「売上額」、「収益」とも改善の予測をしています。

経営上の問題点・重点施策

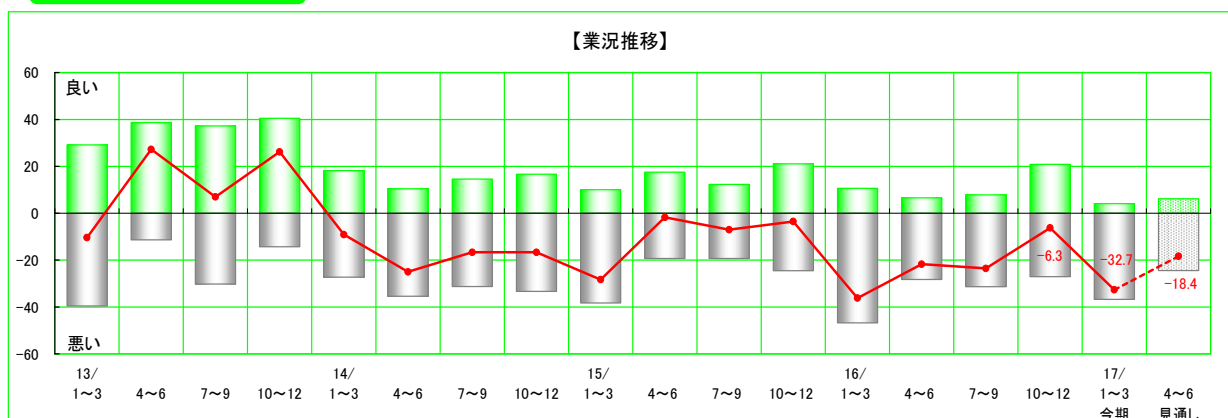
経営上の問題点（回答は上位5位）（%）		
項目	前期	今期
1 売上の停滞・減少	62.0	63.6
2 同業者間の競争の激化	25.3	36.4
3 大型店との競争激化	22.5	31.8
4 商圈人口	21.1	19.7
5 利幅の縮小	22.5	18.2

当面の重点施策（回答は上位5位）（%）		
項目	前期	今期
1 経費を節減する	48.0	48.5
2 品揃えを改善する	32.4	33.3
3 売れ筋商品を取扱う	28.2	27.3
4 宣伝・広告を強化する	26.8	22.7
5 仕入先を開拓・選別する	15.5	16.7

【サービス業】

・ 大幅な悪化

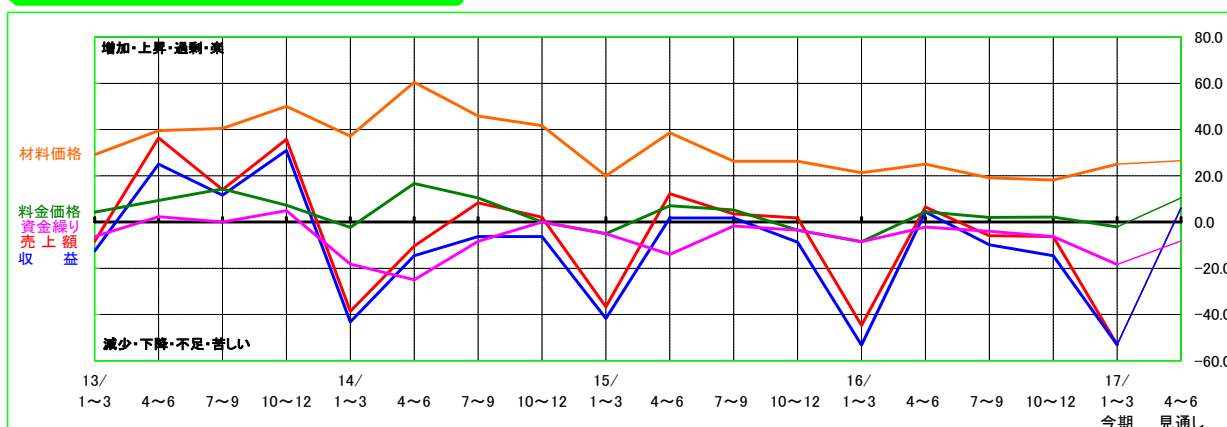
業況判断



今期の業況判断は、「良い」と回答した企業が4.0ポイント、「悪い」と回答した企業は36.7ポイント、業況DI（「良い」－「悪い」）は▲32.7と、前期（2016年10～12月期）から、26.4ポイントの悪化、マイナス幅が大きく拡大しました。

来期（4～6月期）の予測は、今期より改善する見通しとなっています。

売上・収益・価格等の状況



「売上額」、「収益」DIとも前期（2016年10～12月期）から大きく悪化、景況感を悪化させる要因となっています。

来期（4～6月期）は、「売上額」、「収益」とも増加予測をする企業が増加、今期より大幅な改善を見込んでいます。

経営上の問題点・重点施策

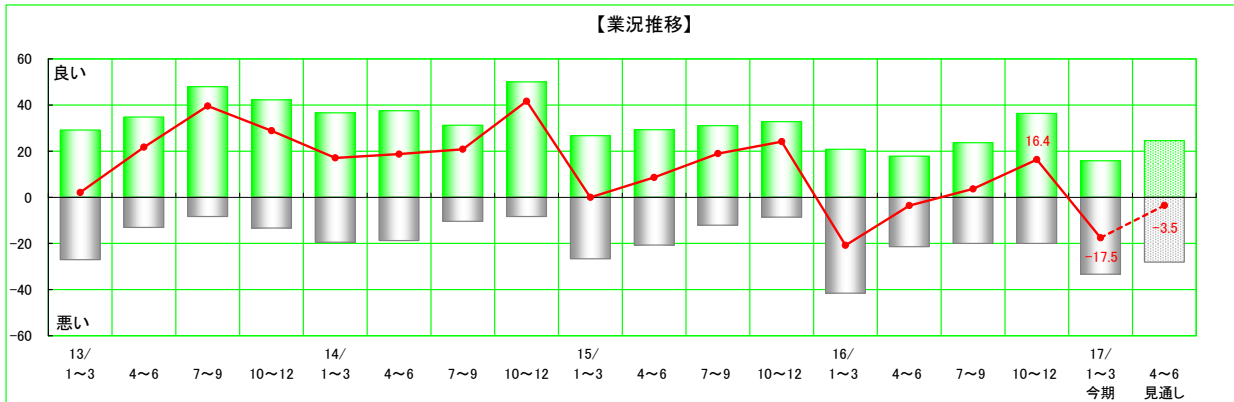
経営上の問題点（回答は上位5位）（%）			
	項目	前期	今期
1	売上の停滞・減少	45.1	53.1
2	人手不足	25.5	28.6
3	商圏人口の減少	17.6	24.5
4	店舗・設備の狭小・老朽化	17.6	18.4
5	同業者間の競争激化	15.7	16.3

当面の重点施策（回答は上位5位）（%）			
	項目	前期	今期
1	経費を節減する	52.9	51.0
2	販路を広げる	41.2	44.9
3	人材を確保する	27.4	26.5
3	技術力を強化する	21.6	26.5
5	教育訓練を強化する	21.6	22.4

【建設業】

・マイナス圏へ転落

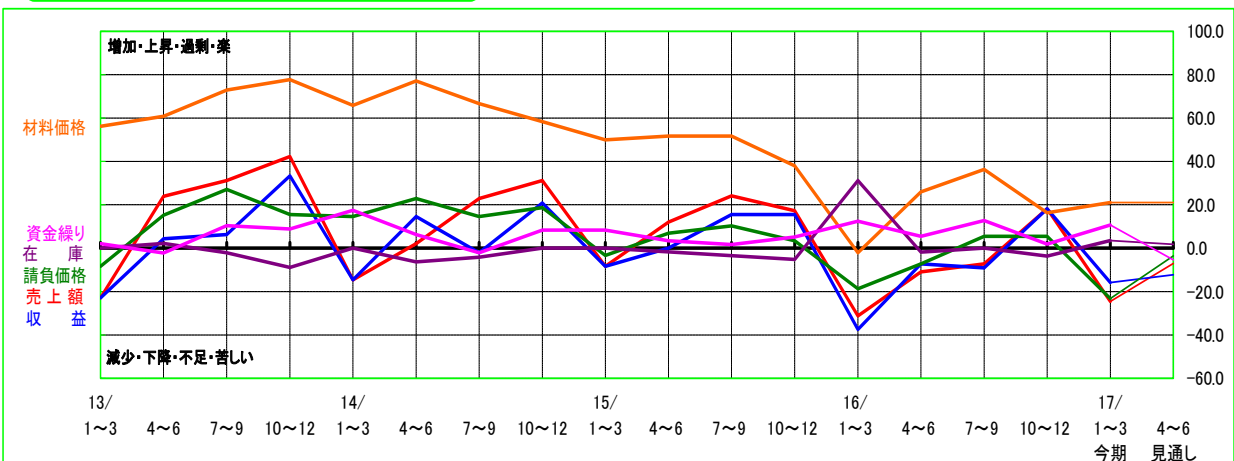
業況判断



今期の業況判断は、「良い」と回答した企業が15.8ポイント、「悪い」と回答した企業は33.3ポイント、業況DI（「良い」－「悪い」）は▲17.5と前期（2016年10～12月期）から33.9ポイントの悪化、3期ぶりのマイナス圏への転落となりました。

来期（4～6月期）は、今期より改善、マイナス幅の縮小を見込んでいます。

売上・収益・価格等の状況



「売上額」、「収益」DIが前期（2016年10～12月期）と比較して大きく悪化、景況感を悪化させることとなりました。

来期（4～6月期）は、「売上額」、「収益」DIともに今期より良化を見込んでおり、景況感の改善見通しの要因となっております。

経営上の問題点・重点施策

経営上の問題点（回答は上位5位）（％）		
項目	前期	今期
1 技術力の不足	34.5	38.6
2 同業者間の競争激化	29.1	31.6
3 人手不足	36.3	29.8
4 売上の停滞・減少	34.5	26.3
5 材料価格の上昇 利幅の縮小	20.0 18.2	19.3

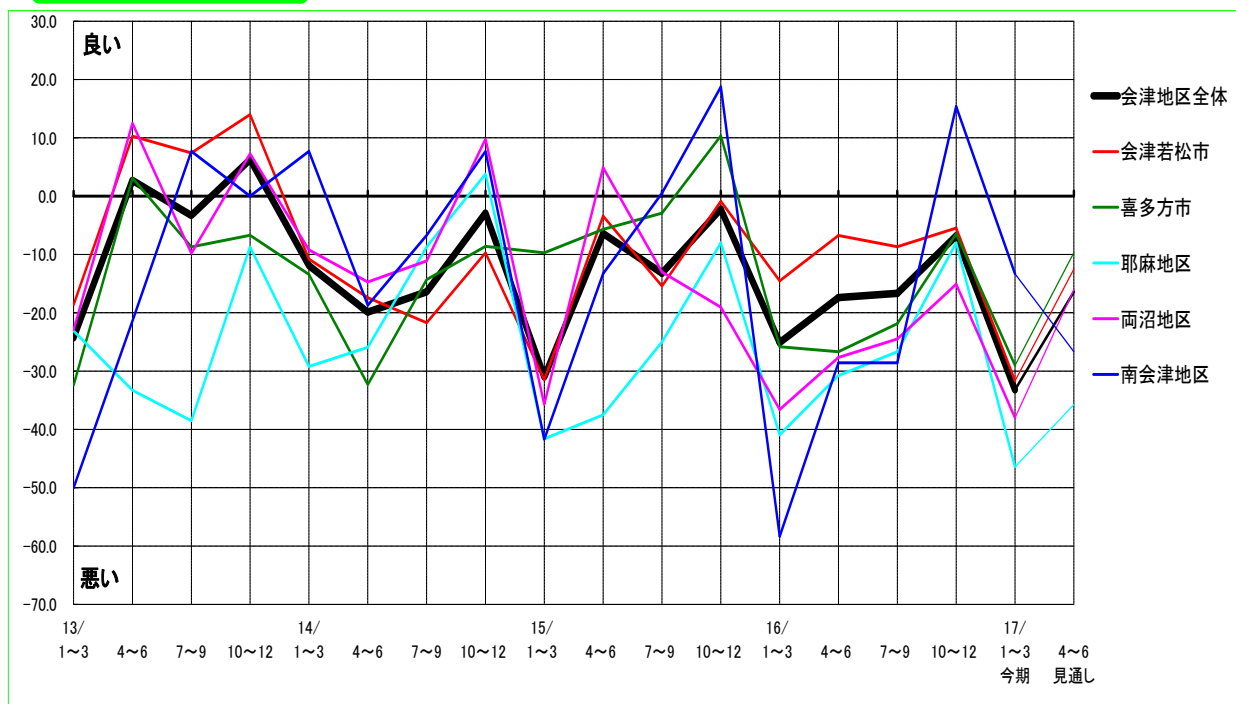
当面の重点施策（回答は上位5位）（％）		
項目	前期	今期
1 技術力を高める	56.4	66.7
2 人材を確保する	50.9	40.3
2 経費を削減する	49.1	40.3
4 情報力を強化する	32.7	29.8
5 販路を広げる	27.3	26.3

【地域別景況感】

地域区分

地域	調査企業数	備考
会津若松市	121	会津若松市内の事業所
喜多方市	31	喜多方市内の事業所
耶麻地区	28	猪苗代町、磐梯町、北塩原村、西会津町の事業所
両沼地区	50	会津美里町、三島町、金山町、昭和村、会津坂下町、湯川村、柳津町の事業所
南会津地区	15	南会津町、下郷町、桧枝岐村、只見町の事業所
合計	245	

地区別業況DI



地域別景況感は、全地域にて前期から大幅な悪化となっています。特に「南会津地区」はプラス圏から大幅な悪化となりました。来期は、「南会津地区」で今期よりさらに悪化を見込んでいますが、「会津地区全体」及びその他の地域は大幅な改善の見通しとなっています。

前年同期（2016年1～3月期）との比較

(%)

	売上額			収益		
	増加	変わらず	減少	増加	変わらず	減少
[全地区]	20.1	26.2	53.7	19.3	29.5	51.2
会津若松市	18.3	29.2	52.5	17.5	31.7	50.8
喜多方市	22.6	22.6	54.8	19.3	32.3	48.4
耶麻地区	7.1	17.9	75.0	10.7	21.4	67.9
両沼地区	26.0	20.0	54.0	24.0	24.0	52.0
南会津地区	33.3	46.7	20.0	33.3	40.0	26.7

特 別 調 査

人手不足下における中小企業の人材活用策について

問1. 少子高齢化社会の進展にともない、企業経営上の課題の一つとして人手不足がクローズアップされています。こうしたなか、女性の活躍推進が期待されていますが、貴社の従業員数に占める女性の割合（非正規含む）はおよそどのくらいですか。また現在、女性が最も活躍していらっしゃる職務はどのような分野ですか。あてはまるものをそれぞれ選んでお答えください。

（割合）

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・ 10%未満	32.3%	30.0%	22.7%	17.3%	23.9%	57.9%	33.3%
・ 10%以上30%未満	26.4%	22.5%	40.9%	19.2%	23.9%	31.6%	33.3%
・ 30%以上50%未満	15.5%	12.5%	18.2%	21.2%	19.6%	7.0%	33.3%
・ 50%以上70%未満	16.8%	22.5%	18.2%	26.9%	21.7%	0.0%	0.0%
・ 70%以上	9.1%	12.5%	0.0%	15.4%	10.9%	3.5%	0.0%

（もっとも活躍している分野）

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・ 営業・販売・接客	30.6%	20.0%	26.1%	64.0%	28.9%	11.1%	25.0%
・ 総務・経理・庶務	51.4%	32.5%	60.9%	30.0%	44.4%	87.0%	50.0%
・ 企画・管理・研究開発	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%
・ 製造・生産・現場作業	14.4%	45.0%	8.7%	4.0%	20.0%	0.0%	0.0%
・ その他	3.2%	2.5%	4.3%	2.0%	4.4%	1.9%	25.0%

問2. 問1と同様、高齢者（ここでは60歳以上を想定）の活躍推進について、貴社の従業員数に占める高齢者の割合（非正規含む）はおよそどのくらいですか。また現在、高齢者が最も活躍している職務はどのような分野ですか。あてはまるものをそれぞれ選んでお答えください。

（割合）

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・ 10%未満	37.2%	43.9%	40.9%	30.0%	36.4%	38.6%	25.0%
・ 10%以上30%未満	30.7%	41.5%	27.3%	32.0%	27.3%	26.3%	25.0%
・ 30%以上50%未満	15.1%	2.4%	22.7%	18.0%	20.5%	14.0%	25.0%
・ 50%以上70%未満	11.5%	7.3%	4.5%	14.0%	13.6%	14.0%	0.0%
・ 70%以上	5.5%	4.9%	4.5%	6.0%	2.3%	7.0%	25.0%

（もっとも活躍している分野）

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・ 営業・販売・接客	33.6%	12.5%	40.9%	68.0%	30.2%	16.4%	50.0%
・ 総務・経理・庶務	7.9%	5.0%	13.6%	6.0%	9.3%	9.1%	0.0%
・ 企画・管理・研究開発	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	3.6%	0.0%
・ 製造・生産・現場作業	50.9%	75.0%	31.8%	20.0%	51.2%	70.9%	25.0%
・ その他	5.6%	7.5%	13.6%	6.0%	4.7%	0.0%	25.0%

問3. 問1と同様、外国人の活躍推進について、貴社の従業員数に占める外国人の割合（非正規含む）はおよそどのくらいですか。また現在、外国人が最も活躍している職務はどのような分野ですか。あてはまるものをそれぞれ選んでお答えください。

（割合）

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・ 10%未満	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
・ 10%以上30%未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
・ 30%以上50%未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
・ 50%以上70%未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
・ 70%以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（もっとも活躍している分野）

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・ 営業・販売・接客	3.7%	0.0%	7.7%	10.5%	0.0%	3.6%	0.0%
・ 総務・経理・庶務	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
・ 企画・管理・研究開発	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%
・ 製造・生産・現場作業	9.3%	14.3%	7.7%	0.0%	8.3%	14.3%	0.0%
・ その他	86.1%	85.7%	84.6%	89.5%	87.5%	82.1%	100.0%

問4. 女性、高齢者、外国人の活躍推進それぞれについて、貴社では、今後どのようにお考えですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでお答えください。

(女性の活躍)

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・増やす方針	29.9%	31.6%	36.4%	29.5%	34.9%	22.6%	25.0%
・どちらともいえない	70.1%	68.4%	63.6%	70.5%	65.1%	77.4%	75.0%
・減らす方針	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(高齢者の活躍)

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・増やす方針	20.8%	17.9%	18.2%	15.2%	32.6%	18.9%	25.0%
・どちらともいえない	69.1%	69.2%	77.3%	73.9%	62.8%	66.0%	75.0%
・減らす方針	10.1%	12.8%	4.5%	10.9%	4.7%	15.1%	0.0%

(外国人の活躍)

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・増やす方針	3.9%	3.3%	0.0%	6.5%	5.6%	2.8%	0.0%
・どちらともいえない	92.2%	93.3%	100.0%	87.1%	94.4%	88.9%	100.0%
・減らす方針	3.9%	3.3%	0.0%	6.5%	0.0%	8.3%	0.0%

問5. 政府は、「働き方改革実現会議」において、以下の9項目を課題として検討しています。これら9項目のうち、貴社が注力しよと考えているものを3つ以内で選んでお答えください。

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
・同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善	5.7%	1.4%	7.8%	6.8%	5.8%	7.1%	0.0%
・賃金引き上げと労働生産性の向上	23.0%	25.0%	29.4%	22.7%	18.3%	24.1%	12.5%
・長時間労働の是正	9.9%	15.3%	7.8%	9.1%	10.6%	7.1%	12.5%
・柔軟な転職支援、格差是正のための人材育成	3.2%	0.0%	5.9%	2.3%	6.7%	1.8%	0.0%
・テレワーク、副業・兼業など柔軟な働き方	1.1%	2.8%	0.0%	2.3%	0.0%	0.9%	0.0%
・女性・若者が活躍しやすい環境整備	23.2%	20.8%	19.6%	26.1%	24.0%	23.2%	25.0%
・高齢者の就業促進	14.0%	15.3%	11.8%	11.4%	15.4%	14.3%	25.0%
・病気の治療、子育て・介護と仕事の両立	6.9%	4.2%	7.8%	6.8%	10.6%	5.4%	0.0%
・外国人材の受入れ	2.1%	2.8%	0.0%	1.1%	1.9%	2.7%	12.5%
・特になし	10.8%	12.5%	9.8%	11.4%	6.7%	13.4%	12.5%

※ 部分は最大値を表します。

会津信用金庫店舗一覧

店 舗 名	住 所	電話番号	FAX 番号
本 店 営 業 部	会津若松市馬場町 2 番 1 6 号	0242(22)7551	0242(24)9465
喜 多 方 支 店	喜多方市字寺町 4 7 5 2 番地の 9	0241(22)1751	0241(22)6310
本 郷 支 店	大沼郡会津美里町字瀬戸町甲 3 2 4 8 番地 1	0242(56)2211	0242(56)4524
高 田 支 店	大沼郡会津美里町字高田甲 2 7 7 2 番地 3	0242(54)3014	0242(54)4672
坂 下 支 店	河沼郡会津坂下町字市中三番甲 3 6 6 9 番地	0242(83)2216	0242(83)1067
田 島 支 店	南会津郡南会津町田島字中町甲 3 9 3 1 番地 1	0241(62)0046	0241(62)3869
西 会 津 支 店	耶麻郡西会津町野沢字原町乙 2 1 6 2 番地の 1	0241(45)2031	0241(45)3010
山 都 支 店	喜多方市山都町字広葎田 2 3 7 4 番地の 2	0241(38)2121	0241(38)2348
猪 苗 代 支 店	耶麻郡猪苗代町字新町 4 8 7 6 番地	0242(62)3411	0242(62)5026
駅 前 支 店	会津若松市大町二丁目 9 番 8 号	0242(24)1151	0242(24)6940
宮 下 支 店	大沼郡三島町大字宮下字居平 1 3 7 番地の 4	0241(52)2331	0241(52)3049
南 支 店	会津若松市錦町 2 番 8 号	0242(27)3751	0242(27)3753
亀 賀 支 店	会津若松市一箕町大字亀賀字郷之原 3 3 6 番地の 3	0242(23)1388	0242(24)4159
柳 津 支 店	河沼郡柳津町大字柳津字一王町甲 1 8 番地	0241(42)3221	0241(42)3242
七 日 町 支 店	会津若松市七日町 2 番 4 5 号	0242(28)4511	0242(27)6936
材 木 町 支 店	会津若松市材木町一丁目 7 番 1 2 号	0242(27)3316	0242(27)8021
喜 多 方 東 支 店	喜多方市字井戸尻 4 1 4 7 番地の 1	0241(23)2301	0241(22)9918
門 田 支 店	会津若松市門田町大字御山字村上 3 6 0 番地の 2	0242(26)3151	0242(27)8620

・ご意見・ご質問等がございましたら、お近くの本・支店もしくは下記までご連絡ください。

編集・発行： 会津信用金庫 お客様支援課
 会津若松市馬場町 2 - 1 6
 0242 (22) 0372
<http://www.aizu-shinkin.jp>
 印 刷： 三洋印刷 株式会社